

平成 21 年度茅野市八ヶ岳総合博物館・八ヶ岳麓文芸館事業報告

- 1 入館者数(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) 15,009 名
平成 20 年度 13,613 名(前年対比 1,396 名増)

増加の要因:7 月後半の荒天により、学校の雨対策による来館者増。個人の増は、企画展「諏訪鉄山」への関心が高く、地元の来館者が増加したため。後半は新型インフルエンザの影響で減少した。

2 八ヶ岳総合博物館企画展

- (1) 写真展「八ヶ岳山麓の生きものたち」 5 月 23 日(日)～6 月 28 日(日)期間中の入館者 1,880 名

八ヶ岳には、高山植物や高山蝶のように絶滅が危惧されている動植物、逆にニホンカモシカや、ホンシュウジカ、ニホンザルなどのように近年その数が増加して集落近くに出没するものまで、多数の動・植物が生活しています。企画展では、八ヶ岳山麓の豊かな自然の中に生きる希少動・植物から身近なものまで、また普段あまり見ることができないものから見慣れているものまで植物や動物、蝶などを写真で紹介しました。

・同時開催

① 写真展「信州 野山の花」今井建樹先生寄贈フィルムから。博物館に寄贈していただいた 10 万点の植物写真の一部を紹介しました。

② 植物講演会「今井建樹先生と信州の植物」6 月 7 日(日)午後 1 時 30 分～3 時 講師 今井建樹さん、杉山清さん、白鳥保美さん、岩波均さん 67 名



写真展「八ヶ岳山麓の生きものたち」展示風景



「諏訪鉄山体験を聞く」

- (2) 企画展「諏訪鉄山」 7 月 18 日(土)～10 月 4 日(日)期間中の入館者数 5,945 名

「諏訪鉄山」は、昭和 12 年から本格的な採掘を開始した鉄鉱石の鉱山ですが、戦時中のため詳細な記録は残っていません。第二次大戦中鉄鉱石の海外からの入手が困難になると依存度が高まり、諏訪鉄山では戦時中後半には 2,000 人を超える人々が従事していました。多くの鉱山では連合軍捕虜などが従事し、戦後問題化したという歴史上の暗い一面もありますが、この蓼科の収容所からは戦後の軍事裁判で有罪者が出なかったという明るい面もあります。最近、地元の糸置区や郷土歴史家の方々から諏訪鉄山の歴史を掘り起こし、記録、保存をしようとの気運が高まり、一昨年 10 月には諏訪鉄山史跡保存会が発足しました。

また、昨年 8 月には「諏訪鉄山」(松谷和男著)、今年は伊藤岩廣さんによる「平和を今こそ～諏訪鉄山と捕虜収容所ものがたり～」が出版されました。戦後 60 年以上が経過し、諏訪鉄山にかかわった方々もかなりの高齢になってきたことから、その方々からの体験をお聞きし記録しつつ、さらなる歴史の記録・保存に努めていきたいと思います。

現存する当時使用したトロッコの展示や現場を知る方、実際に万石の建築に係わった方、褐鉄鉱の焼結にたずさわった旧諏訪中の方々の協力を得てジオラマなどの展示により、広く市民の方々に知っていただく企画展でした。

- | | | | |
|---------------|------------|----------------------|----------|
| ① 7 月 26 日(日) | 展示解説 | 解説: 松谷和男さん | 参加者 30 名 |
| ② 4 月 25 日(土) | 諏訪鉄山を歩く会 | 講師: 諏訪鉄山の歴史保存を進める会会員 | 参加者 14 名 |
| ③ 8 月 9 日(日) | 諏訪鉄山を歩く会 | 講師: 諏訪鉄山の歴史保存を進める会会員 | 参加者 32 名 |
| ④ 8 月 10 日(月) | 褐鉄鋼から鉄を作ろう | 講師: 小林祐一さん | 参加者 15 名 |



諏訪鉄山見学会



諏訪鉄山講演会

- ⑤ 9月5日(土) 「諏訪鉄山」の体験を聞く 参加者 34 名
 講師：小平香さん、小平信一さん、今井三男さん、戸田天さん、司会：宮坂敏郎さん
 松谷和男さん
- ⑥ 9月12日(土) 講演会「諏訪鉄山ー地質学的・鉱学的視点から見た鉄山ー」
 講師：小林祐一さん 参加者 49 名
- ⑦ 11月15日(日) 諏訪鉄山を歩く会 参加者 15 名
 講師 今井三男さん、諏訪鉄山の歴史保存を進める会会員

(3) 研究・創意工夫展(市内小中学校 研究・工作・絵画展) 10月24日(土)～11月23日(月)

期間中の入館者 1,316 名

市内9小学校参加の作品展。出品数 258 点。

① 工作・絵画部門

- | | | |
|---------|-----------------|-----------------|
| ○茅野市長賞 | 滝澤晃(玉川小学校6年) | 旧開智学校と玉川小学校の歴史 |
| ○教育委員会賞 | 両角信平(北山小学校4年) | 自然の中で生きているようなシカ |
| ○博物館長賞 | 竹内海人(米沢小学校6年) | 新聞ちぎり絵 |
| ○審査員特別賞 | なかたゆうき(泉野小学校1年) | ともだちとおはなみ |
| | 矢次瞬輔(宮川小学校3年) | ロボットくん |

② 研究部門

- | | | |
|---------|---------------|------------------|
| ○茅野市長賞 | 荒井悠妃(湖東小学校3年) | 二十日大根のかんさつ |
| ○教育委員会賞 | 鳴島晴奈(永明小学校4年) | 家の近くの用水路にいる生き物調べ |
| ○博物館長賞 | 齋藤里月(永明小学校5年) | 太陽光発電について |
| ○審査員特別賞 | 木村百花(湖東小学校4年) | 家のまわりにいる昆虫 |

(4) 写真展「深山の妖精 ミヤマシロチョウ」(茅野ミヤマシロチョウの会と共催)

平成22年2月11日(木)～2月27日(土) 期間中入館者数 415 名

茅野ミヤマシロチョウの会が活動時に撮影したミヤマシロチョウを中心としたチョウや植物の写真を展示しました。

(5) 博物館活動発表展

平成22年3月6日(土)～3月21日(日)

期間中入館者数 464 名

総合博物館での1年間の活動成果の発表展。平成21年度に行われた博物館の講座の作品や記録の他、博物館で活動している各ボランティア団体の作品や活動の記録など(「グループねじばな」のはたおり作品、「自然観察友の会」の自然観察の記録、「茅野ミヤマシロチョウの会」の活動記録等)を展示発表しました。また最終日の21日はイベントデーとして博物館を無料開放しました。

3 ハケ嶽麓文芸館企画展

○岩波其残展 9月5日(土)～12月20日(日)入館者数 4,456 名

岩波其残(1815～1894)は本名鉄三。諏訪の文出村の豪農山田家に生まれ家督を相続したが、生来の病弱のため農を好まず弟に家督を譲り俳諧と画道に専念しました。34歳の時、道ならぬ恋に落ちて関東・東北を7年間流浪。

帰郷後さらに西国へ行脚の末、44歳の時諏訪に帰り、母の生家岩波家を継いで俳業生活に入りました。

俳諧は久保島若人に学び、幕末から明治前半にかけて諏訪俳壇をリードし多くの門人を指導しました。また俳画にも其残流と称される独自の画風を創り出し、屏風絵など大作が遺されています。楽焼・篆刻にも手腕を発揮しました。

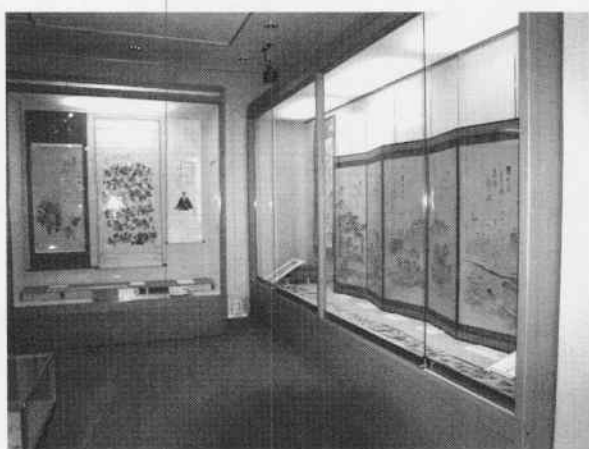
其残没後、すでに120余年が過ぎ、其残の全貌を伝える研究書もなく、その業績は忘れ去られようとしています。諏訪の幕末、明治を代表する文人の心髄に触れてみました。

・同時企画イベント

展示説明会 9月26日(土) 展示解説：博物館職員 伊藤俊彦 参加者14名

4 小泉山元旦登山、元旦博物館まつり 1月1日(金・祝) 入館者300名

- (1) もちつき
- (2) お楽しみ抽選会
- (3) 凧揚げ&お正月の遊び大集合
- (4) 手作り味噌によるすいとんの振る舞い
- (5) 絵手紙作り実演



企画展「岩波其残展」展示風景

- (6) 子ども向けアニメ上映
- (7) 邦楽コンサート
- (8) 蓄音機コンサート
- (9)マジックショー
- (10) 開運おみくじ&ジャンケン大会

5 ふるさと講座

(1)「水環境を川虫で探る」 講師：館長 茅野靖夫

① 4月25日(土) 川虫の同定と生態

② 4月26日(日) 柳川現地調査 美濃戸・下古田



「水環境を川虫で探る」

参加者 6名

参加者 4名



赤彦文学散歩



坂本養川講演会



八ヶ岳自然観察会

③ 5月16日(土) 松沢川現地調査 駒形遺跡東・北大塩 参加者 6名

(2)「赤彦文学散歩」

5月17日(日) 講師：博物館職員 伊藤俊彦 参加者 7人

(3) 拓本講座

5月22(金) 講師：篠原敬博さん 参加者 3人

(4) 講演会「坂本養川のせぎー大河原せぎー」 参加者 32人

講師：早坂義征さん 7月4日(土)

坂本養川没後 200 年にあたる今年、養川の偉業を顕彰すべく記念講演を行いました。幸い「くりこしの水ー小説・坂本養川の生涯ー」(長野日報社)の著者が原村に在住しておられ、講演をいただきました。

(5) 八ヶ岳自然観察会硫黄岳・横岳 7月11日(土)
講師：宮川小教頭 白鳥保美さん 参加者 23名

(6) 養川のせぎを訪ねて大河原せぎ 8月1日(土)
講師：館長 茅野靖夫 参加者 16名

(7) 探鳥会 講師：両角英晴さん(ボランティア)

① 4月4日(土) 運動公園周辺 参加者 34名



探鳥会

② 4月25日(土) 吉田山 参加者 13名

③ 5月4日(月) 尖石考古館・竜神池周辺 参加者 30名

④ 12月23日(水) 神長官守矢史料館周辺 参加者 12名

(8) 寒天料理 10月17日(土) 参加者 18名

指導：両角和哉さん(かんでん茶房「きれい」)

(9) 凍み豆腐 1月23日(土)・24日(日) 指導：仙石喜一さん 参加者 14名

6 ロビー体験



大河原堰見学会



寒天料理

- | | | |
|-------------------------|-------------------------------|---------|
| (1) 布ぞうり | 4月19日(日) 講師: 平沢治、小沢勝さん | 参加者 20名 |
| (2) 竹細工・花かご | 6月14日(日) 指導: 竹松安治さん | 参加者 21名 |
| (3) 組み木細工 | 6月21日(日) 講師: 中村くすみさん | 参加者 7人 |
| (4) 夏休み楽しい工作 | | |
| ・いろいろな電池と簡単な手作りモーターを作ろう | | 参加者 11名 |
| | 8月5日(水) 指導: 美サイクル茅野環境学習部のみなさん | |
| ・ペットボトルロケット | | |
| | 8月6日(木) 指導: 小池春夫さん | 参加者 23名 |
| ・ウッドクラフト | 8月7日(金) 指導: 岡野勇二さん | 参加者 32名 |
| ・カラフル竹トンボ | 8月8日(土) 指導: 小倉信一さん | 参加者 29名 |
| ・はたおりでランチョンマット | | |
| | 8月8日(土)・9日(日) 指導: ボランティア会員 | 参加者 19名 |
| (5) 竹細工・大きめのびく | 9月20日(日) 指導: 竹松安治さん | 参加者 19名 |
| (6) つる細工 | 11月7日(土) 指導: 両角源美さん | 参加者 11名 |
| (7) 花炭 | 11月21日(土) 指導: 岡野勇二さん | 参加者 11名 |
| (8) しめ飾り | 12月5日(土) 指導: 平沢治さん、平沢利重さん | 参加者 30名 |
| (9) ひな人形 | 1月17日(日) 指導: 大久保久子さん | 参加者 15名 |
| (10) 点描画 | 2月20日(土)・21日(日) | |
| | 指導: 館長 茅野靖夫 | 参加者 16名 |

7 館・学連携事業 参加者 87名

- | | | |
|------------------|-------|-------------------|
| (1) フレッシュマンゼミナール | 東京理科大 | 参加者 78名 |
| ① 4月23日(木) | 26名 | 解説: 学芸員 小林深志 |
| ② 4月28日(火) | 44名 | 解説: 学芸員 小林深志 |
| ③ 5月14日(木) | 14名 | 解説: 館長 茅野靖夫 |
| ④ 5月19日(火) | 15名 | 解説: 館長 茅野靖夫 |
| ⑤ 6月2日(火) | 16名 | 解説: 館長 茅野靖夫 |
| ⑥ 6月23日(火) | 15名 | 解説: 学芸員 小林深志 |
| (2) 総合的な学習 | 茅野高校 | 参加者 9名 |
| ① 9月9日(水) | 3名 | はたおり 指導: ボランティア会員 |
| ② 10月14日(水) | 3名 | 木工 指導: 中村くすみさん |
| ③ 11月11日(水) | 3名 | 点描画 指導: 館長 茅野靖夫 |

8 博物館活用指定学級または博物館利用学級

- | | | |
|--------------|---------------|-------------------------|
| (1) 4月9日(木) | 静岡大学教育学部附属浜松中 | |
| | 『信州の自然環境』 | 講師: 自然環境指導ボランティア会員 |
| (2) 4月15日(水) | 下諏訪南小学校4年 | 105名 |
| | 『養川せぎと昔のくらし』 | 解説: 館長 茅野靖夫 |
| (3) 6月23日(火) | 福生第7小学校6年 | 21名 |
| | 『はたおり、ブーメラン』 | 講師: 小池春夫さん、はたおりボランティア会員 |
| (4) 7月3日(金) | 永明小学校4年 | 35名 |
| | 『養川と大河原せぎ』 | 解説: 館長 茅野靖夫 |
| (5) 7月23日(木) | 豊平小学校4年 | 37名 |
| | 『養川と大河原せぎ』 | 解説: 館長 茅野靖夫 |
| (6) 7月24日(金) | 泉野小学校4年 | 18名 |
| | 『柳川の水質検査』 | 講師: 館長 茅野靖夫 |
| (7) 7月30日(木) | 永明中学校2年 | 4名 |

	『職場体験』	指導：学芸員 五味一郎
(8) 7月31日(金)	永明中学校2年	4名
	『職場体験』	指導：学芸員 五味一郎
(9) 8月27日(木)	玉川小学校生物クラブ	15名
	『河川の生物』	講師：館長 茅野靖夫
(10) 9月8日(火)	久米川東小学校6年	7名
	『はたおり、プーメラン』	講師：小池春夫さん、はたおりボランティア会員
(11) 10月9日(金)	城南小学校4年	107名
	『養川と大河原せぎ』	講師：館長 茅野靖夫、学芸員 五味一郎
(12) 10月23日(金)	宮川小学校	61名
	『養川と大河原せぎ』	講師：館長 茅野靖夫、学芸員 五味一郎
(13) 10月30日(金)	宮川小学校	62名
	『養川と大河原せぎ』	講師：館長 茅野靖夫、学芸員 五味一郎



点描画講座



子ども科学クラブライトプレーンの制作

(14) 11月6日(金)	米沢小学校5年	48名
	『養川と大河原せぎ』	講師：学芸員 五味一郎
(15) 11月10日(火)	北山小学校5年	35名
	『養川と大河原せぎ』	講師：館長 茅野靖夫、学芸員 五味一郎
(16) 1月28日(木)	永明小年生	28名
	『天草からところてん』	講師：学芸員 宮下りよ、平尾静代、長田ひろ子

9 子ども科学クラブ

(1) 4月19日(日)	発足式 29名(親38名)	
	講演『ものづくりの原型は、子どもの頃の工作体験』	講師：根橋良紀さん
(2) 4月26日(日)	「花のつくり」	25名(親7名)
	指導：浜篤さん	
(3) 5月23日(土)	「春の野鳥観察」	21名(親10名)
	指導：野澤進之輔さん	
(4) 5月30日(土)	「水質分析」	17名(親2名)
	指導：浜 篤さん	
(5) 6月13日(土)	「生物学的水質判定事前学習」	21名(親2名)
	指導：館長 茅野靖夫	
(6) 7月25日(土)	「スカイスクリュウの制作」	19名
	指導：根橋良紀さん	
(7) 8月1日(土)	「地層と岩石の事前学習」	19名(親8名)
	指導：浜篤さん	

- (8) 8月22日(土) 「霧ヶ峰の植物観察」 17名(親28名)
指導：小松正夫さん、浜篤さん
- (9) 9月5日(土) 「川虫で水環境を探索」 14名(親14名)
指導：館長 茅野靖夫
- (10) 9月26日(土) 「瑞浪市化石採集」 17名(親33名)
指導：前館長 小池春夫さん、浜篤さん
- (11) 10月11日(日) 「岩石、化石学習のまとめ」 13名
指導：浜篤さん
- (12) 10月24日(土) 「ライトプレーンの制作」 12名
指導：根橋良紀さん
- (13) 11月14日(土) 「科学マジックで遊ぼう」 17名
指導：浜篤さん、館長 茅野靖夫
- (14) 11月28日(土) 「化学変化と物理変化」 18名
指導：浜篤さん
- (15) 12月5日(土) 「光とレンズ…望遠鏡の原理」 22名
指導：浜篤さん
- (16) 12月19日(土) 「今宇宙の中で太陽系以外にも地球形の惑星が見つかってきている」
講演：若宮崇令さん(川崎市青少年自然の家) 11名(親9名)
指導：浜篤さん
- (17) 1月9日(土) 「電気の基礎知識」 12名
指導：浜篤さん
- (18) 1月23日(土) 「望遠鏡を作ってみよう」 16名(親3名)
指導：根橋良紀さん
- (19) 2月13日(土) 「天体観測、宇宙の成り立ち、星空、天体望遠鏡などのまとめ」
指導：浜篤さん
- (20) 2月27日(土) 「ネイチャークラフトで昆虫の模型を作ろう」
指導：福田勝男さん 17名
- (21) 3月13日(土) 「野鳥の観察」
指導：野沢進之輔さん 15名(親8名)
- (22) 3月28日(日) 「100mロケットの打ち上げ」
指導：植松努さん、川村洋さん(諏訪東京理科大学) 16名(親5名)

10 古文書解読事業(神長官守矢史料館と共催)

(1) 古文書相談会 全6回 講師：細田貴助先生。

- ① 4月18日(土) 参加者 5名
- ② 5月16日(土) 参加者 無し
- ③ 6月20日(土) 参加者 4名
- ④ 7月18日(土) 参加者 2名
- ⑤ 9月19日(土) 参加者 2名
- ⑥ 10月17日(土) 参加者 1名

(2) 古文書解読講座 全8回 講師：文化財係 柳川英司さん。

テキストは従来使用してきた資料よりの抜粋。副読本は「佐々木岸柳・宮本武蔵 兵法修練談」

- ① 12月 9日(水) 参加者 26名
- ② 12月12日(土) 参加者 27名
- ③ 12月16日(水) 参加者 22名
- ④ 12月19日(土) 参加者 21名

- ⑤ 1月13日(水) 参加者 24名
- ⑥ 1月16日(土) 参加者 23名
- ⑦ 1月20日(水) 参加者 18名
- ⑧ 1月23日(土) 参加者 16名

11 天体観測室の公開事業

星空観望会 講師: 両角英晴さん(ボランティア) 北部生涯学習センターで実施

- (1) 4月17日(金) 参加者 3名
- (2) 4月25日(土) 中止
- (3) 5月30日(土) 中止
- (4) 6月19日(金) 中止
- (5) 6月27日(土) 中止
- (6) 7月17日(金) 参加者 3名
- (7) 7月25日(土) 中止
- (8) 8月12日(水) 北部中学校親子レク 参加者 20名
- (9) 8月22日(土) 兼湖東中村区観望会 参加者 21名
- (10) 9月11日(金) 中止
- (11) 9月19日(土) 中止
- (12) 10月16日(金) 参加者 35名
- (13) 10月23日(金) 北山小学校星空観望会 参加者 大人15名、子ども26名
- (14) 10月24日(土) 中止
- (15) 11月13日(金) 兼北部中学校学校開放講座 講師: 北原芳誠さん 参加者 20名
- (16) 11月21日(土) 参加者 8名
- (17) 12月11日(金) 兼北部中学校学校開放講座 講師: 北原芳誠さん 参加者 17名
- (18) 12月19日(土) 天文講演会に振り替え
- (19) 1月9日(土) 中止
- (20) 1月15日(金) 兼天体望遠鏡操作講習会 講師: 小平昭彦さん 参加者 6名
- (21) 2月5日(木) 諏訪二葉高校天文部による観望会 参加者 11名
- (21) 2月13日(土) 中止
- (22) 2月20日(土) 参加者無し
- (23) 3月12日(金) 参加者 3名
- (24) 3月20日(土) 参加者 3名

天文講演会 12月19日(土) 講師: 若宮崇令さん(川崎市少年自然の家) 兼少年科学クラブ 参加者 45名

12 博物館ボランティア

- (1) 山浦の語り部 登録数 6名

地元のお年寄りから昔体験や地場産業、郷土食などを取材して、話し言葉のまま編集し冊子にするワークショップを行ってもらっている。今までに7集発行。

- (2) 「ねじばな」 登録数 32名

はたおりボランティア。糸整経から織りまでを学びあったり、博物館の体験講座ではたおりを指導したりの活動を行うワークショップ。毎月第2土日曜日 午前5人午後5人してもらっている。

- (3) 「自然観察友の会」 登録数 54名

身近かな自然を知るというテーマで、里山を中心に自然観察会を行うワークショップ。

- ① 4月4日(土) 探鳥会(博物館主催) 運動公園 講師: 両角英晴さん 参加者 20名
- ② 4月25日(土) 探鳥会(博物館主催) 市民の森 講師: 両角英晴さん 参加者 20名
- ③ 4月4日(月) 探鳥会(博物館主催) 青少年自然の森周辺
講師: 両角英晴さん 参加者 20名

④	5月10日(日)	すみれ観察会	守屋山	講師：仙石喜一さん	参加者 15名
⑤	6月13日(土)	ヤツガタケトウヒ観察会	八ヶ岳西岳の麓	講師：稲垣桂子さん	参加者 20名
⑥	6月27日(土)	ホタル観察会	運動公園周辺	講師：仙石喜一さん	参加者 7名
⑦	7月 5日(日)	ハッチョウトンボ観察会	伊那市	講師：稲垣桂子さん	参加者 17名
⑧	8月 2日(日)	車山・踊り場湿原植物観察会	車山肩・踊り場	講師：稲垣桂子さん	参加者 17名
⑨	8月30日(日)	アサギマダラ観察会	大河原峠	講師：仙石喜一さん	参加者 13名
⑩	9月 3日(木)	秋の山野草観察会	入笠山	解説：稲垣桂子さん	参加者 9名
⑪	9月25日(金)	翡翠峡とフォッサマグナミュージアム見学会	新潟県糸魚川	解説：五味利雄さん	参加者 21名
⑫	10月25日(日)	秋の山行・富士山望見	山梨県三つ峠	解説：五味利雄さん	参加者 20名
⑬	11月 8日(日)	黒曜石の採掘場見学	星糞峠と遺跡公園	解説：黒曜石ミュージアム 井出学芸員	参加者 13名
⑭	12月23日(水)	探鳥会(博物館主催)	守矢神長官史料館周辺	講師：両角英晴さん	参加者 12名
⑮	1月31日(日)	動物の足跡観察	霧ヶ峰・車山	講師：両角源美さん	参加者 5名
⑯	2月14日(日)	講演会「生きものの体はどのようにして作られるか」		講師：松影昭夫さん	参加者 7名
⑰	3月 7日(日)	探鳥会	青少年自然の森周辺	講師：野沢進之輔さん	参加者 4名



ヤツガタケトウヒ観察会



山梨県三つ峠

(4)「天文友の会」登録数 7名

北部生涯学習センター(北部中学校併設)の天文観測室にある40cm大型反射望遠鏡の操作方法を勉強しながら、星雲・星団の観察などを行っている。

本年度は館主催の星空観望会と同時開催とした。また、途中から諏訪二葉高校の天文部の皆さんも加わり、天体望遠鏡の操作講習会も行った。

(5)文芸ボランティア 登録数 7名

拓本収集、文学碑探索、学習会など文芸に関する調査・研究を行っている。

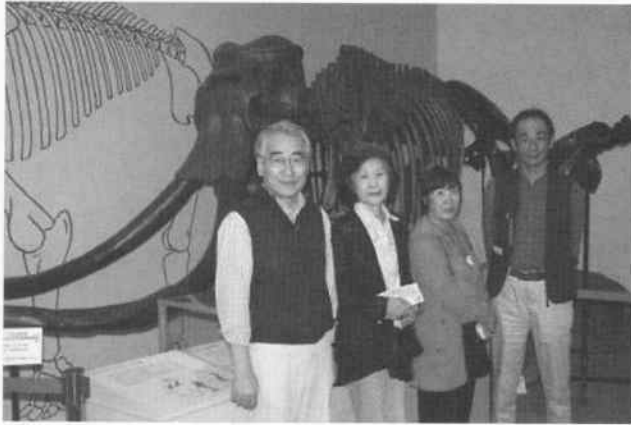
(6)「諏訪地方の食文化と伝統行事・昔話を楽しむ会」 登録数 6名

郷土に伝わる食や伝統行事の掘り起こしをし、気軽に食事をしながら山浦の語り部が収集した昔話を聞く会。一般にも呼びかけ参加してもらっている。

13 茅野市の自然保護・保全活動

○茅野ミヤマシロチョウの会 会員 90名

趣旨：絶滅に瀕している県天然記念物、県希少野生動植物特別指定種である、ミヤマシロチョウを絶滅から守り、



戸隠地質化石博物館



縄文土器野焼き

後世に継承するための保護・保全活動を行う。大人だけではなく、子どもたちにも動植物の生態観察・保全活動などの事業への参加を促し、学習及び実践活動を通して自然の大切さ・生命の大切さを学び、心身共に健全な子どもの育成を図る。そして豊かな自然環境を再生し、生態系の種の多様性を求める保護保全活動を、県内外に発信する起点とする。

14 史跡探訪の会・土器づくり 会員 4 名

全国の遺跡や博物館を巡る傍ら、縄文土器の制作も行っている。

- | | | |
|----------------------|-------------------------------------|--------|
| (1) 4月14日(火) | 縄文土器野焼き | 参加者 4名 |
| (2) 4月15日(水) | 北杜市明野資料館・山梨県立歴史博物館・井戸尻考古館見学 | 参加者 4名 |
| (3) 4月29日(水) | 粘土捏ね | 参加者 4名 |
| (4) 6月16(火)～18日(木) | 縄文土器作り | 参加者 4名 |
| (5) 7月9日(木) | 長野県立歴史館・坂城町史料館・長和町黒曜石ミュージアム見学 | 参加者 4名 |
| (6) 8月31日(月)～9月2日(水) | 縄文土器作り | 参加者 4名 |
| (7) 9月29日(火) | 松本市四賀化石博物館・信州新町化石博物館・長野市戸隠地質化石博物館見学 | 参加者 4名 |
| (8) 10月27日(火) | 縄文土器野焼き | 参加者 5名 |
| (9) 11月10日(火)～11日(水) | 石川県穴水町資料館、能都町真脇遺跡、富山県埋蔵文化財センター見学 | 参加者 4名 |
| (10) 12月15日(火) | 粘土捏ね | 参加者 4名 |
| (11) 1月21日(木) | 東京国立博物館「土偶展」見学 | 参加者 6名 |
| (12) 2月17日(水)～18日(金) | 縄文土器作り | 参加者 4名 |

15 博物館実習受け入れ

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| (1) 長野祐介(信州大学理学部生物科学科4年生) | 7月 8日(火)～16日(木) |
| (2) 矢崎崇彦(専修大学文学部日本語日本文学科日本文化専攻) | 8月18日(火)～30日(日) |

16 その他

- (1) 鯉のぼりあげ 4月13日～5月18日